

最新の国際物流事情 ユーラシア大陸横断鉄道物流

2020年12月16日
朱鷺メッセ3階中会議室301

株式会社日新
国際営業第一部
桜井正応

*この資料は2020年12月1日に作成しました。

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved.

何故今、ユーラシア大陸鉄道が注目されるのか？

- スペース・コンテナ不足
- テロ・海賊等リスク
- 水位
- SLB利用促進
- 中欧班列
- エコチャレ(=SDGs,ESG,CO2_{etc.})
- TOKYO2020

本日の内容

1. 日新について
2. 利用運送について
3. 日新と鉄道事業
4. SLBの現状、メリットと課題
5. 中欧班列の現状、メリットと課題
6. CLB 日中欧Sea & Railサービス
7. CLB 中央アジア特快、モンゴル向け
8. 環境の変化

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 2

1. 日新について①概要



本店：神奈川県横浜市中区尾上町六丁目81番地
 東京事務所：東京都千代田区三番町5番地
 創業：1938年12月14日
 資本金：60億97百万円
 上場市場：東京証券取引所第一部市場
 従業員数：1,503名（単体）
 海外拠点：24カ国
 ホームページ：<http://www.nissin-tw.com>

新潟県内は糸魚川に営業所があります。



横浜本店



東京本社

【営業種目】

- ・貨物自動車運送事業
- ・鉄道運送に係る利用運送事業
- ・貨物自動車運送に係る利用運送事業
- ・外航海運に係る利用運送事業
- ・航空運送に係る利用運送事業
- ・倉庫業
- ・港湾運送事業
- ・通関業
- ・海上運送事業
- ・内航海運業
- ・建設業
- ・梱包業
- ・海運代理店業
- ・航空運送代理店業
- ・輸送荷役機器の売買および賃貸業
- ・不動産の売買、賃貸借および管理業
- ・医薬品、医薬部外品、化粧品および医療機器の梱包、表示および保管業
- ・その他附帯業

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 3

1. 日新について②プロフェッショナル



Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 4

2. 利用運送事業について①内容

複合一貫運送事業を営むには国交大臣からの「許可」が必要

- **利用運送**事業のうち「外航海運に係わる利用運送事業」
- 事業**免許**名：第二種貨物利用運送事業(外航海運)
- 「事業計画」「集配計画」(許可後に届出)「運賃・料金」
- 第一種は港から港間第一種利用運送事業の事業認可は「届出制」、第二種利用運送事業の事業認可は「許可制」
- その他
 - 対象は輸出(輸入や三国間は対象外)
 - 定期的な報告義務(事業概況報告、事業実績報告等)
 - 名義貸しの禁止
 - 約款(営業所カウンターやHP)
 - FMC、中国海運条例etc

フリー素材より



Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 5

2. 利用運送事業について②まとめ

① 複合一貫運送サービスが可能

PORT to PORT では無く、船と鉄道、或いは船とトラック等の異なる運送手段を組み合わせた国際複合一貫運送サービス

② 「利用運送事業(外航海運)」

船社を含めて誰もが出来る業務では無い
特に日本国の場合、日本から出発する船積みに関しては、ライセンスを持った会社だけが提供できるサービス

③ 準拠法が日本法、裁判管轄も日本で安心

日新のB/Lは準拠法も裁判管轄も日本
NVOCCとSHIPPER間で運送契約
(数年前に下請けに起用していた韓国の手船会社が倒産した際、遅延したものの、全ての貨物を最終仕向地迄輸送しました)

JIFFAまとめ

19年度日本
発着コンテナ
輸出39%・輸入38%

NVOのシェア拡大

国際レイアウト協会(JIFFA)によると、日本の輸出入コンテナ貨物の取り扱いに占める貨主企業のシェアは2019年度輸出で39%、輸入で38%を占めた。JIFFA会員の取扱量は輸出が1.9千万TEU、輸入が949万TEUだった。NVOCC輸上用運送業務のシェアはこれまでほぼ10年で10%ずつ伸びていると見られ、JIFFAは今後もシェア拡大を予想している。

シェア (%)	会員合計 TEU	全体TEU	シェア (%)
40%	188,000	750,000	25%
29%	203,000	800,000	25%
39%	180,000	450,000	40%
38%	1,403,000	2,900,000	48%
37%	76,000	230,000	33%
66%	129,000	200,000	65%
38%	25,000	48,000	52%
37%	195,000	460,000	42%
39%	57,000	210,000	27%
27%	70,000	320,000	24%
26%	34,000	120,000	26%
43%	251,000	550,000	46%
48%	134,000	750,000	18%
39%	2,949,000	7,788,000	38%

シェア、19年4月—20年3月
輸出: JIFFA 資料より作成

(ご参考)
2020年9月30日日本海事新聞より

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 6

(参考)海運に関する国際条約と国内法

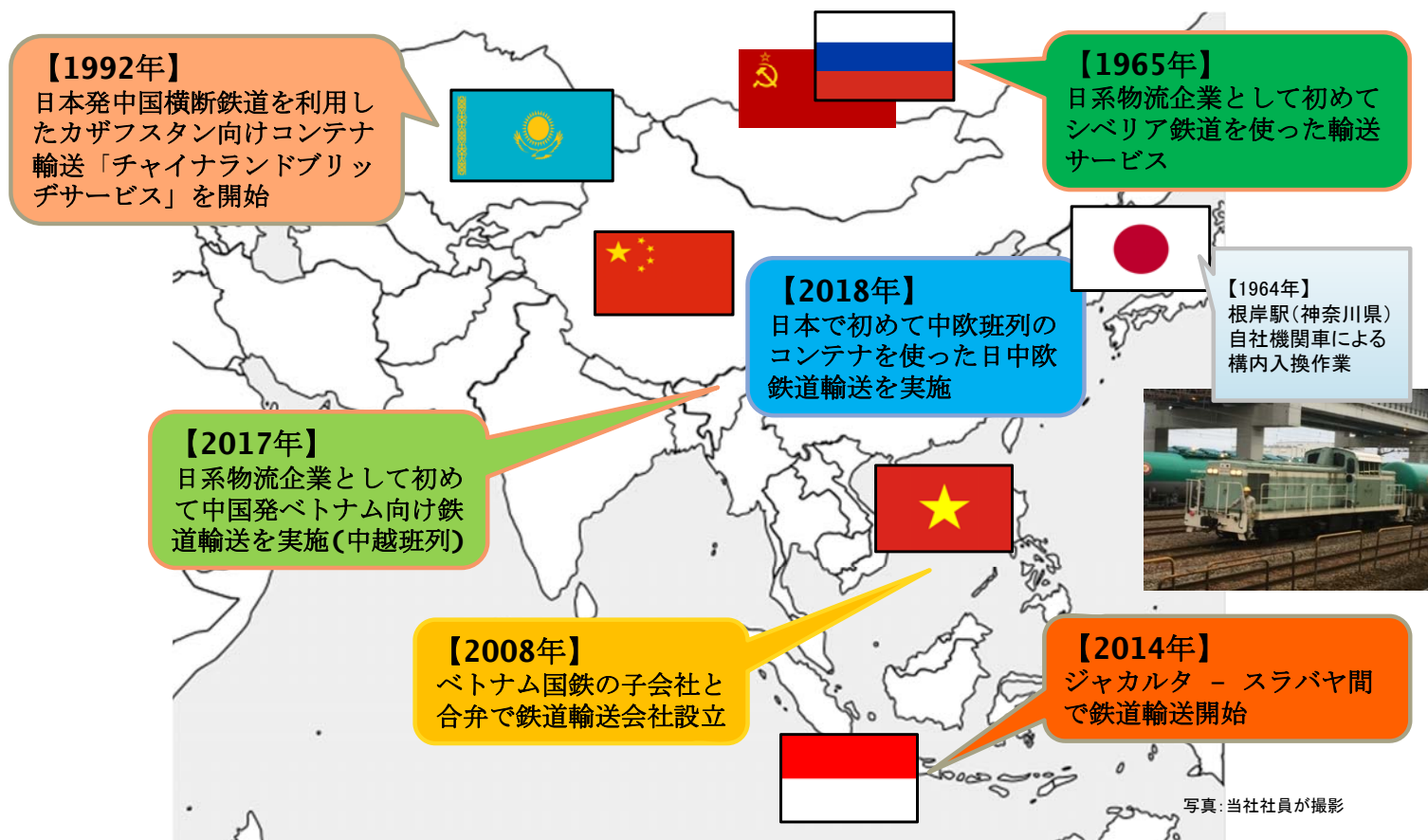
- 1899年(明治32年) (国内)商法施行
- 1924年(大正13年) 【条約】ヘーグルールズ成立
- 1957年(昭和32年) (国内)ヘーグルールズ批准(国際海上物品運送法制定)
- 1968年(昭和43年) 【条約】ヘーグ・ビスビールールズ1968成立
- 1979年(昭和54年) 【条約】ヘーグ・ビスビールールズ1979成立
- 1992年(平成4年) (国内)ヘーグ・ビスビールールズ1979批准(=ヘーグルールズ破棄)
- 1993年(平成5年) (国内)改正国際海上物品運送法施行
- 2019年(令和元年) (国内)改正商法施行

条約名	主な批准国	批准国	運送人の責任限度額
ヘーグルールズ1924	アメリカ・ドイツ・ポルトガル等	71か国	100 pounds sterling per package or unit
ヘーグビスビールールズ1968	シンガポール・スイス等	26か国	10,000 Gold Franc per package or unit or 30 Gold Franc per kg
ヘーグ・ビスビールールズ1979	イギリス・イタリア・オランダ・フランス・デンマーク・ベルギー・メキシコ・香港・日本・ロシア等	23か国	666.67SDR per package or unit or 2 SDR per kg

中国、韓国、ブラジル等はいずれの条約にも不参加
その他途上国のみ参加のハンブルグルールズや未発効のロッテルダムルールズがある。

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 7

3. 日新と鉄道事業①極東・アジア地区



Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 8

3. 日新と鉄道事業②当社ユーラシア大陸鉄道サービスの歴史

- 1965(昭和40)年: 在来試験輸送 (フィンランド向け「ランバー材」)
- 1967(昭和42)年: コンテナ試験輸送(日本—スイス間)
- 1971(昭和46)年: コンテナ船定期配船 (日本— ナホトカ間)
- 1975(昭和50)年: 「日本トランスシベリヤ複合輸送業者協会(TSIOAJ)」設立
- 1978(昭和53)年: コンテナターミナルのポストチヌイ港(ロシア極東)への完全移管
- 1982(昭和57)年: シベリア・ランドブリッジ輸送100万本達成
- 1983(昭和58)年: SLB輸送におけるイラン総代理店の指名(日本、東南アジア、韓国、台湾、香港出しイラン向け)
- 1988(昭和63)年: カーワゴン、リーファーコンテナ輸送サービス開始
- 1989(平成 元)年: モスクワ(ロシア)駐在員事務所開設
- 1990(平成 2)年: 中国経由モンゴル向けサービス開始
- 1991(平成 3)年: ソ連邦崩壊、当社元会長筒井博がロシア鉄道省より「名誉鉄道人」の勲章受章
- 1992(平成 4)年: チャイナ・ランドブリッジ(中央アジア特快サービス)開始
- 1993(平成 5)年: 「シベリア横断鉄道国際調整評議会(CCTT)」設立
- 1997(平成 9)年: アルマトイ(カザフスタン)事務所開設
- 2001(平成13)年: シベリア横断鉄道完成100周年
- 2005(平成17)年: ロシア現法設立(LLC“NISSIN RUS”)
- 2010(平成22)年: モンゴル商工会議所より、永年に亘るモンゴル物流への貢献を評価され、勲章を受章
- 2018(平成29)年: 「中欧班列」専用コンテナを使った日中欧鉄道輸送をシトランス社と実施
- 2019(令和 元)年: (日新グループ)日新航空サービスとロシア鉄道が共同で鉄道マニア向旅行商品取扱い
ISOタンクコンテナによる欧州向け通過貨物又日中欧SEA & RAIL一貫輸送サービスを開始

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 9

3. 日新と鉄道事業③ユーラシア大陸鉄道のサービス商品



Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 10

4. SLBの現状、メリットと課題①現状

- Transit (& Non-Transit)
- 広軌と標準軌／全線電化
- 通過駅のトレーシングが可能
- EBボストチヌイ出港の3日後に横浜着
- WB富山出港の翌日にウラジオストク着、入港から3日前後でブロックトレインに接続
- 富山からポーランドやドイツの内陸地迄約16-21日で輸送可能だが、現状隔週サービス
- 新潟・直江津より釜山経由で高頻度サービス

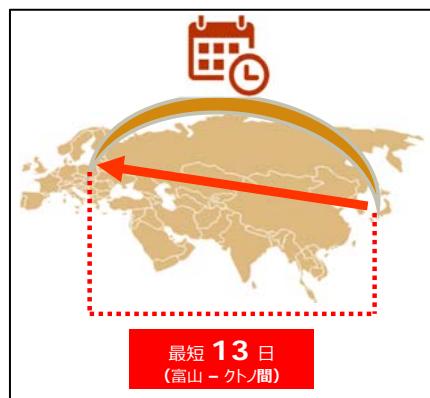


出所: 当社社員がウラジオストクにて撮影

ブロックトレインとは1編成が途中編成替える事無く、出発地から仕向け地まで列車単位で輸送するサービス

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 11

4. SLBの現状、メリットと課題②メリット



①リードタイム

欧州向け航空便の同日着の仕向地は限られる。ハブ空港到着からは、トラックフィーダーで1週間前後になる場合もあり得る。

中・東欧向サービスに最適。



②スペース&コンテナ

現在、マーケットでは旅客便を中心とした日欧間のフライトキャンセルに加えて、本船スペースとコンテナ確保が深刻。2020年11月現在、日欧間で最も早く、安定したサービスを提供しているのはSLBのみ。



③運賃

海上運賃も航空運賃も大きく変動する。どちらの運賃も現在高騰している。この状況は当分の間、続く見通し。一方SLBは年間を通じて比較的安定している。

Copyright © 2020 Nissan Corporation. All Rights Reserved. 12

4. SLBの現状、メリットと課題③課題

- 船
- 出港日、鉄道接続、到着日が不安定、商売影響
- EB貨物のOBN
- コンテナ輸送時の重量制限(1.5t/梱包)
- (場合により)ロシア語書類の提出、SMGS
- 危険品輸送時のショアリング指定
- 課税価格
- バランス
- 振動によるダメージの懸念

Copyright © 2020 Nissan Corporation. All Rights Reserved. 13

(参考) 鉄道輸送の振動が心配



イラスト:フリー素材より



実際、自動車産業が盛んなアメリカ中西部向けの自動車部品等の貨物は主に鉄道で運ばれています。



写真:当社社員が撮影

船と列車の揺れは異なります。
 船の揺れはピッチング、ローリング
 列車独特の揺れは連続的振動の他、
 ①連結作業時
 ②発車時(引張力)
 ③制動装置使用時(圧縮力)
 が特徴です。
 揺れ対策として、例えば・・・
 ①ブロックレイン
 ②緩衝器
 ③接続台車
 が採用されています。

Copyright © 2020 Nissan Corporation. All Rights Reserved. 14

(参考) 車輻の揺れ対策



緩衝器



接続台車

写真:当社社員が撮影

Copyright © 2020 Nissan Corporation. All Rights Reserved. 15

(参考)世界の接続台車



米のコンテナ輸送用車両も接続台車
イリノイ州シカゴにて

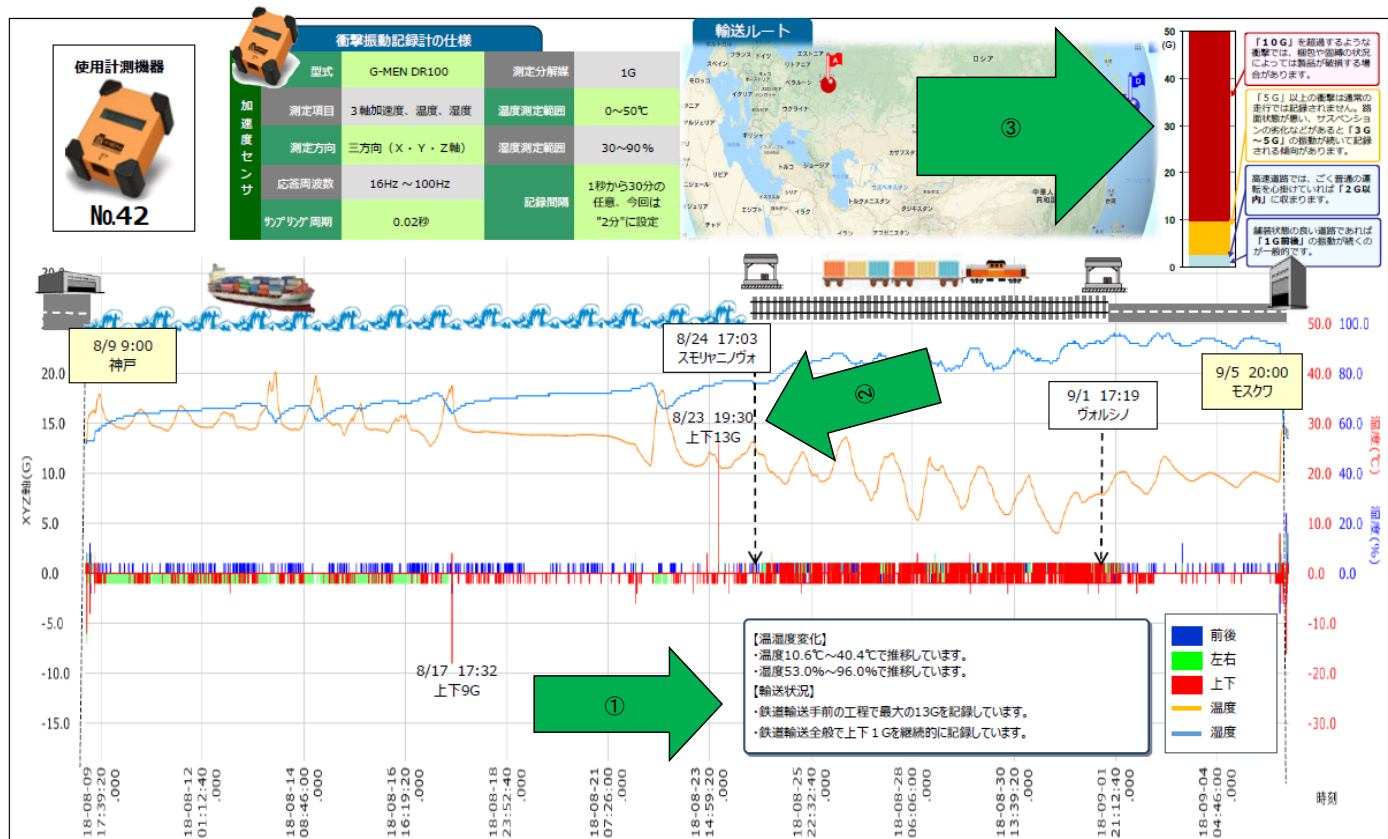


旅客用高速車両も接続台車
(ウズベキスタン共和国タシケントにて)

写真: 当社社員が撮影

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 16

(参考)シベリア鉄道の振動



出所：東京海上日動株式会社 横浜支店マリチームコマース部国際物流第二グループ作成『コンテナ輸送環境計測報告書』

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved.

(参考) 船の揺れについて



資料提供Walnut Industries Inc. Asia Pacific 熊沢様

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 18

(参考) 日新の中国鉄道を使ったサービスメニュー

- 『中欧特快®』中国⇔欧州間鉄道輸送サービス
- 『日中欧Sea & Railサービス®』（日本⇔欧州）
- 『中央アジア特快』（日本発中央アジア・モンゴル向け）

*「中欧特快」、「日中欧SEA&RAIL一貫輸送サービス」は株式会社日新が日本において令和元年11月15日に商標登録を取得。



Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 19

5. 中欧班列の現状、メリットと課題①『中欧特快®』

中国⇄欧州間鉄道輸送サービス

中国語表記で【中欧班列】 英文表記では “China Railway Express”

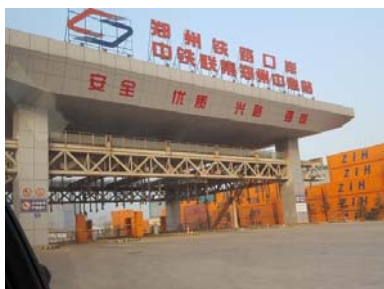
連雲港鉄道ターミナル
中外運日新社員が撮影

(地図出所: 暁東鉄路物流有限公司)

- 東ルート = 満洲里を経由するロシアルート
 中央ルート = 二連浩特を経由するモンゴルルート
 西ルート = 阿拉山口を経由するカザフルート
 西ルート' = ホルゴスを経由する新カザフルート

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 20

<参考> 中欧班列の歴史



鄭州鐵路ターミナル

2011年3月19日、中国重慶からドイツのデュイスブルグ向けにブロックトレインによる鉄道輸送サービスがスタート。

『渝新欧』(ゆうしんおう)と呼ばれ、中国・カザフスタン国境(阿拉山口・ドステック)を経由し、ノートパソコン、自動車部品、機械部品等々の貨物を11,381km・16日間で結んだ。

その後、2015年末までに内陸都市を中心に

- ・成都市『蓉欧快速』(ようおうかいそく)
- ・鄭州市『鄭新欧』(ていしんおう)
- ・蘇州市『蘇満欧』(そまんおう)
- ・武漢市『漢新欧』(かんしんおう)
- ・義烏市『義新欧』(ぎうし・ぎしんおう)等新路線・新サービスが誕生した。



ハンブルグ鉄道ターミナル

(撮影: 当社社員が撮影)

2016年10月、中国国家発展改革委員会は中国—欧州間鉄道の総称を「中欧班列」(班列とは定期列車の意)と命名しブランド化。向こう5年間の中欧班列建設発展計画の中で、2020年迄に年間5000便を目標とする事、中国からの出境を阿拉山口経由の<西ルート>、二連浩特経由の<中央ルート>、満洲里経由の<東ルート>の3ルートに定め、国内43ハブ拠点の整備の完成、知名度の向上、復路貨物量の拡大などを旨すと発表した。

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 21

5. 中欧班列の現状、メリットと課題②中欧特快®の現状

- 現在、重慶、武漢、鄭州など主要ターミナル発の中欧班列WBは**定曜日**サービス
- 2019年末現在、中国62都市から欧州18か国55都市向けに、また、欧州発は6ヶ国12都市から中国各地に運行されている
- 中国—旧ソ連諸国—欧州間の軌道幅違いによる、**ワゴンの積替作業は改善された**
- **トランジット通関が改善・迅速**になった
- WB・EBのアンバランス問題について、2019年の実績ではWB4525便、EB3700便だったと発表されており、内陸で早期に貨物受領が可能という利便性から鉄道による輸入貨物(EB)が拡大された又は空コンテナの回送も統計に含まれている？
- WBについては、急激な便数増加に対し、ワゴン積み替え作業の負担軽減や効率化の為、**西ルートはアラ山口とホルゴスが併用**されており、全体の約7割がカザフ経由。
- 東ルートの満洲里経由は全体の2割程度だが、綏芬河経由も併用され始めた。
- 欧州の入り口であるベラルーシ・ポーランド国境のブレスト・マワシェビチェでは便数急増に何とか対応している。(とは言え、**一部遅延が発生**している。)
- ベラルーシ経由の他、ロシア・カリーニングラード経由やカスピ海を鉄道フェリーで横断してジョージア・トルコ経由で東欧・中欧を結ぶルートも新たに登場するなど、ルート、経由地は増加・多様化している。
- 2020年(1-6月) **上半期実績の運行本数**は、5122本で前年同期比**36%増**。**コンテナ本数**は46万1千TEUで**前年比41%増**。8月単月は1247列車、11万3千TEUと引き続き**急成長!**

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 22

5. 中欧班列の現状、メリットと課題③中欧特快®のメリット

●メリット

- P.12と同じ
- 豊富な発着地と便数(中国内陸⇔欧州内陸サービスに優位)
- 運賃・料金が比較的安定(今は変化)
- 船と比べてスペースが取り易い(今は取り難い)
- 補助金の活用(逆に言えば、補助金に依存)
- 一運賃、KB無し



写真:当社社員が撮影

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 23

5. 中欧班列の現状、メリットと課題④中欧特快®の課題

▲課題

- P.13と同じ
- 船荷証券が発券不可(銀行買取出来ない)
- ルートが乱立・集荷競争激化により国境ターミナルが混雑
- (場合によって)船積書類の再作成・提出、ローカルルール
- 原則危険品の輸送が出来ない
- バランス



写真: ポーランドPKPターミナルにて当社社員が撮影

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 24

6. CLB 日中欧Sea & Rail®サービス

【中欧班列】 經由欧州各地向け

Door to doorサービス／C.T. B/L を発行



1. 中国の税関ルールでは保税運送の重複が出来ない。保税+保税=NG、外国から沿岸港に到着したコンテナは内陸の中欧班列の発着ターミナル迄保税運送された後、更に国境まで2回目の保税運送が不可。
2. 一部の物流業者は物流園区を活用した「一日遊」方式を採用。この方法は問題も多いとされ、弊社では推奨していない。

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 25

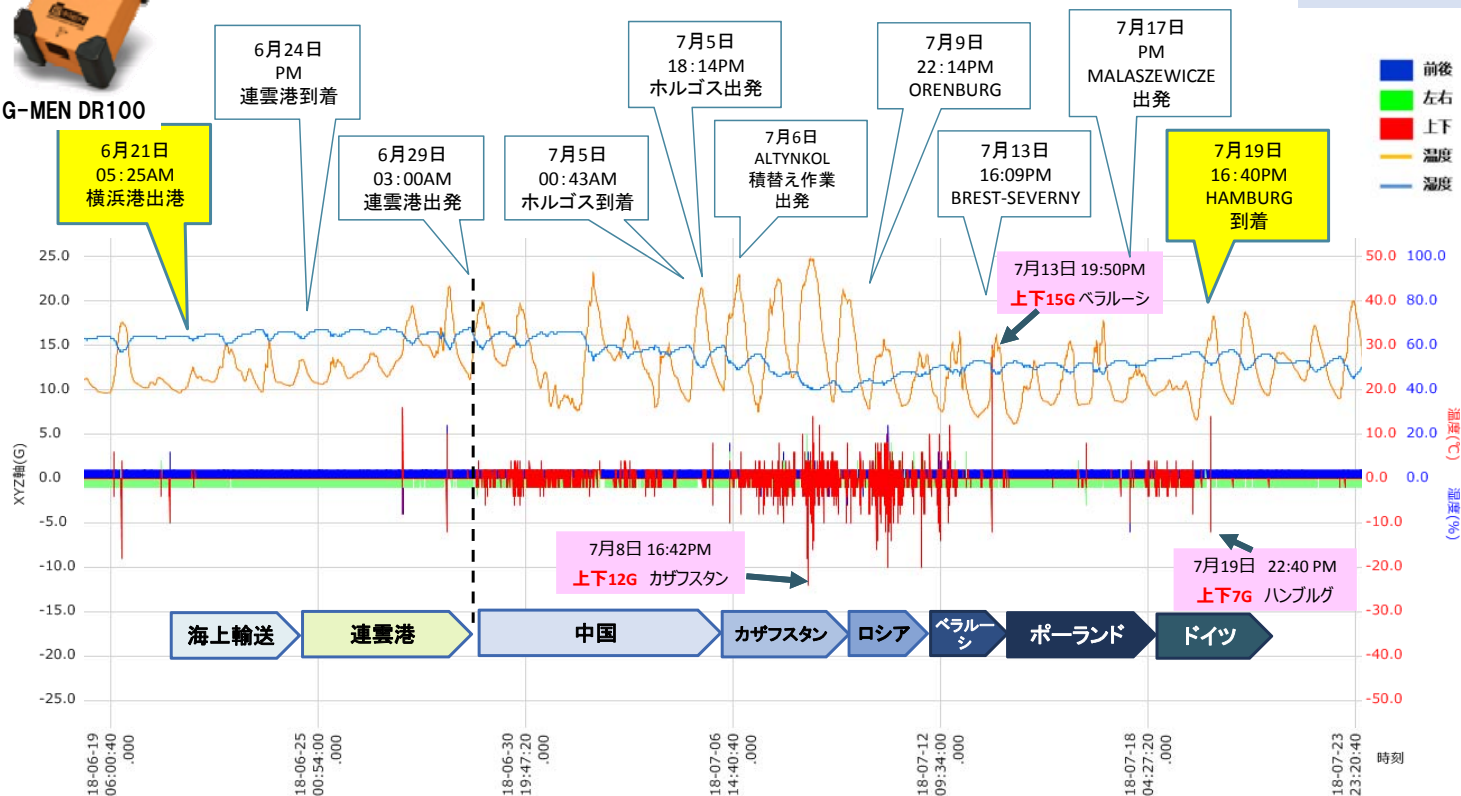
(参考) 中欧班列の揺れの状況は？



G-MEN DR100

輸送中のコンテナの揺れ、温度、湿度の調査結果(2018年)

時間：日本標準時

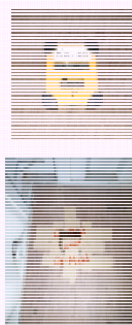


グラフ作成：東京海上日動、及び 日新中国室

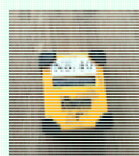
Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 26

(参考) 計測の実施方法

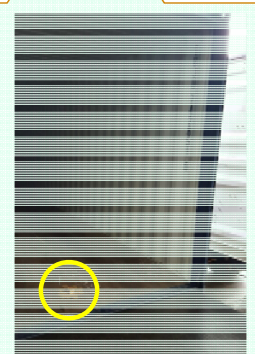
振動・温度・湿度計測器<G-MEN>の設置場所



①コンテナの一番奥右端の床にガムテープで固定した



②コンテナドアを開けた際の床にガムテープで固定した



(撮影:当社社員が撮影)

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 27

7. CLB 中央アジア特快&モンゴル向けサービス

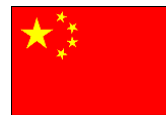
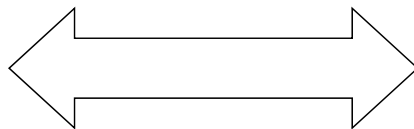


- 日本／極東・東南アジアからカザフスタン・ウズベキスタン等中央アジア諸国やモンゴル向けサービス
- 2019年～カスピ海を横断するアゼルバイジャン・バクー向けサービス開始
- 鉄道輸送の為、原則として40' コンテナ単位、20' コンテナの場合は偶数本数で受付
- 弊社 C.TB/Lによる一貫責任体制による輸送サービス
- 弊社北京事務所およびアルマトイ事務所との協力体制。

モンゴル・中央アジアへ

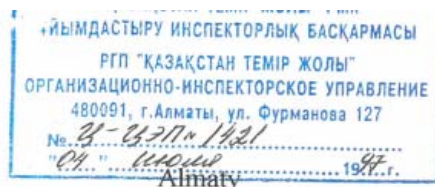


中国:通過貨物(保税運送)



Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 28

(参考)カザフ鉄道との総代理店契約書(一部)



AGREEMENT

4 July, 1997

Republican State Enterprise «Kazakstan Temir Zholy», hereinafter referred to as the Railway, in the name of General Director Mr. Yerkin Kaliev on one part and the Firm «Nissin Corporation», hereinafter referred to as the Firm, in the name of President Mr. Hiroshi Tsutsui on the other part have concluded the present Agreement, as follows:

1. Subject of Agreement

The Railways nominates the Firm as its General Agent in Japan and the Firm accepts it to promote expansion of traffic through Trans-Asian route via Druzhba/A-La-Shan-Kou.

2. Functions of General Agent

The Firm shall act as General Agent of the Railway and represent its interests in Japan, providing the following services on behalf of the Railway not only for shippers/consignees, but also for forwarders:

- 1) Consultation services for resolving any problems of railway

8. 環境の変化

コンテナ船を中心に混乱が続いている。
 新規ブッキング受付停止
 物量急増で港湾も鉄道、トラック等も処理が追い付かない

<https://new.qq.com/omn/20201129/20201129A05JDV00.html>

注意: 中国のwebサイトです。

TOKYO2020は対策可能!



写真及びイラスト: クリップアートのフリー素材より

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 30



出所: 日新ホームページ

ご清聴、ありがとうございました。


 株式会社 日新
 NISSIN CORPORATION

お問い合わせ
 国際営業第一部
 ロシア・CIS室
 ☎03-3238-6585

Copyright © 2020 Nissin Corporation. All Rights Reserved. 31

©ERINA